

被災地で学ぶ、防災リーダープログラム



2023年度活動の記録

避難訓練を行う前に、現地での事前打ち合わせと、避難経路の確認（下見）



県内の防災リーダー育成を目的に県内複数カ所で
幼保施設を対象とした現地での避難訓練が行われた。

2023年度は多賀城市5カ所/東松島市 1カ所/塩竈市 1カ所



2023.11.16/17日

防災リーダー体験プログラム

初日

県内外から58名の防災リーダーが、多賀城市の大代公民館に集まった。保育施設の避難訓練に参加する。初日は避難経路の下見に実際に参加し徒歩で確認。会場で明日の避難行動についてグループワークを行う。



2日目の避難訓練当日は強い雨降り！大代保育園の園長は「雨の日の避難も想定しなければならない」と雨合羽を着用・人形をカートに乗せを避難先まで走らせた。災害は天候を選ばない！雨ふりを想定した防災リーダー研修の貴重な経験となった。



2024.2.22日

防災リーダープログラムから、浜松市の はまこら防災シンポジウムに繋る！

防災リーダープログラムから3か月後/浜松市民協働センター（はまこら）と多賀城市危機管理課職員がリモートで繋がり、シンポジウムが行われた。防災リーダープログラムが初めて全国へと広がり、宮城での取り組みが他県で紹介された。



遺族（佐藤美香）による紙芝居と、花の植栽
を避難訓練実施した幼保施設で行っている。



ご清聴ありがとうございました

2024.3.25日

